



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社パルマ  
 コード番号 3461 URL <http://www.palma.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高野 茂久  
 (氏名) 上村 卓也

TEL 03-5501-0358

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	463	215.2	47	222.6	46	221.3	31	28.0
28年9月期第1四半期	147	—	14	—	14	—	24	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	23.21	20.88
28年9月期第1四半期	18.37	16.42

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	1,301	718	55.2
28年9月期	1,225	687	56.1

(参考)自己資本 29年9月期第1四半期 718百万円 28年9月期 687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年9月期	—				
29年9月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年9月期の業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,283	18.1	172	4.8	170	4.4	117	0.6	87.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年9月期1Q	1,348,400 株	28年9月期	1,348,400 株
29年9月期1Q	52 株	28年9月期	— 株
29年9月期1Q	1,348,366 株	28年9月期1Q	1,331,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間において、セルフストレージ業界は、前事業年度に引き続きコンテナ型セルフストレージに対しての建築確認等の規制強化の影響があるものの、コンテナ型セルフストレージの新規出店は、地方を中心に堅調に増加しております。また、新規の建物型セルフストレージへの取り組みが首都圏を中心に拡大してきており、セルフストレージマーケットは、全体として引き続き堅調に拡大しております。

このような事業環境におきまして、当社は、セルフストレージ事業者向けで唯一のフルサービスのソリューションプロバイダーとして、セルフストレージビジネスに関するさまざまなソリューションを提供してまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は463,791千円（前年同四半期比215.2%増）となりました。損益面では、営業利益は47,679千円（前年同四半期比222.6%増）、経常利益は46,852千円（前年同四半期比221.3%）、四半期純利益は31,298千円（前年同四半期比28.0%増）となりました。

当社は単一セグメントのため、セグメントごとの記載はございません。サービス別の概況は以下の通りであります。

## (ビジネスソリューションサービス)

当サービスはセルフストレージ事業会社向けに滞納保証を付加したアウトソーシングサービスを提供するものであります。当第1四半期累計期間におきましては、既存取引先からの受託件数に加え、ターンキーソリューションサービスで開発したセルフストレージからの受託件数も順調に増加し、当サービスは引き続き堅調に推移しました。以上の結果、売上高は151,455千円（前年同四半期比8.4%増）となりました。

## (ITソリューションサービス)

当サービスでは、ストレージ事業における業務効率化のためのITシステム開発・運用を行っております。当第1四半期累計期間は、WEB予約在庫管理システム「クラリス」の導入室数が堅調に増加いたしました。以上の結果、売上高は5,809千円（前年同四半期比11.8%増）となりました。

## (ターンキーソリューションサービス)

当サービスは、投資家向けにセルフストレージの開発・販売を行っており、投資家は物件購入後、セルフストレージ事業を直ちに開始できる状態で提供しております。当第1四半期累計期間は、前事業年度より開拓してきた仕入ルートからの情報が増加し、開発用地の取得が順調に進みました。また、前事業年度に開発したセルフストレージ物件が完成し、投資家への引渡、決済が完了しました。以上の結果、売上高は306,527千円（前年同期は2,279千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産の部

流動資産は、前事業年度末と比べて75,799千円増加し、1,257,762千円となりました。これは主に現金及び預金が105,980千円増加、及び求償債権が14,933千円増加した一方で、売掛金が16,855千円減少、仕掛販売用不動産が28,097千円減少したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末と比べて1,113千円増加し、44,213千円となりました。

この結果、当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べて76,913千円増加し、1,301,976千円となりました。

## ②負債の部

流動負債は、前事業年度末と比べて97,016千円増加し、352,797千円となりました。これは主に短期借入金が105,000千円増加、前受収益が3,741千円増加、及び未払法人税等が16,754千円減少したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末と比べて51,327千円減少し、230,528千円となりました。これは長期借入金が51,327千円減少したことによるものであります。

この結果、当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末と比べて45,689千円増加し、583,325千円となりました。

## ③純資産の部

純資産合計は、前事業年度末と比べて31,223千円増加し、718,651千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が31,298千円増加したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の通期業績予想につきましては、変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	581,983	687,963
金銭の信託	1,350	1,350
売掛金	78,515	61,660
求償債権	185,572	200,505
販売用不動産	111,979	109,514
仕掛販売用不動産	226,269	198,171
繰延税金資産	66,520	66,582
その他	12,484	28,346
貸倒引当金	△82,712	△96,331
流動資産合計	1,181,963	1,257,762
固定資産		
有形固定資産	3,129	3,535
無形固定資産	28,756	25,531
投資その他の資産	11,215	15,147
固定資産合計	43,100	44,213
資産合計	1,225,063	1,301,976
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	20,000	125,000
1年内返済予定の長期借入金	35,345	43,679
未払法人税等	34,137	17,382
前受収益	112,703	116,445
その他	53,595	50,291
流動負債合計	255,780	352,797
固定負債		
長期借入金	281,855	230,528
固定負債合計	281,855	230,528
負債合計	537,635	583,325
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	282,509	282,509
資本剰余金	192,958	192,958
利益剰余金	211,958	243,257
自己株式	-	△74
株主資本合計	687,427	718,651
純資産合計	687,427	718,651
負債純資産合計	1,225,063	1,301,976

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	147,154	463,791
売上原価	32,755	306,222
売上総利益	114,399	157,569
販売費及び一般管理費	99,619	109,890
営業利益	14,779	47,679
営業外収益		
受取利息	3	2
償却債権取立益	-	26
その他	39	11
営業外収益合計	42	40
営業外費用		
支払利息	239	867
営業外費用合計	239	867
経常利益	14,582	46,852
税引前四半期純利益	14,582	46,852
法人税、住民税及び事業税	921	15,615
法人税等調整額	△10,787	△61
法人税等合計	△9,865	15,553
四半期純利益	24,448	31,298

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日）

当社の事業セグメントは、セルフストレージビジネスソリューションプロバイダ事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日）

当社の事業セグメントは、セルフストレージビジネスソリューションプロバイダ事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。